

びふか

# 議会 です こんにちは

2007 / 7

第62号

この議会広報誌は再生紙を使用しています

添田  
調



命名 仁宇布の冷水

第2回定例会概要 町政執行方針 ほか  
一般質問～5議員  
議員投稿～村山議員

私たちのひとこと 佐土原 玲子さん 神崎 博次さん

## 第2回 定例会



# 山口新町長 職員とともに町民の中に

平成19年第2回定例会は6月22日から29日の8日間の日程で行われた。

町長から町政執行方針並びに行政報告、条例制定1件、条例改正1件、補正予算4件、固定資産評価員の選任、議会側から北海道後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙、退職議員の表彰が行われた。

一般質問は5議員が、町政執行について町の考え方を質した。

## 町政執行方針 並びに行政報告

町長の執行方針では、本町を取り巻く環境は厳しく地方分権の大きな流れの中、地方自治制度の転換期で地域間格差は拡大し、基礎自治体としての真価が問われるなか、町民の知恵と力を結集し難局を乗り切るとしている。

平成18年度一般会計ほか5特別会計の決算見込み（出納閉鎖時、5月31日）の報告が示された。

予算は、臨時財政対策債・地方交付税の削減で一般財源確保に最大の意を払い、

経常経費の節減に努めた。歳入の地方交付税の決算で歳出削減、徴税強化等行政改革評価による増額など特別地方交付税を含めた交付額で4・8%増の1億2、394万1千円で臨時財政対策債を含め3・5%増の1億294万1千円のほか、

地方消費税・自動車取得税交付金で予算額を上回る。歳出で新規事業でエアリアルコース造成工事、物産展示館改修・びふか温泉客室改修工事、継続事業も順調で最終的に目的基金を取り崩すことなく黒字決算でき、歳入決算額43億6、2

23万9千円に対し、歳出は42億1、416万9千円で、予算は、臨時財政対策債・

保険給付費の支出は、前年度对比6%の伸び歳入で予算額を確保でき7億3、401万3千円、歳出は、7億286万2千円となり差引剩余金3、115万1千円余で翌年度繰越処理し税率は、19年度据え置きとする。

老人保健特別会計決算見込みについては、3、878万5千円で財源は水道使用料、手数料で不足分は

一般会計繰入金で措置する。

下水道事業特別会計決算見込みは、市街地の公共下

水道事業は平成13年度から

工事を一時休止、以外の地

域は個別排水処理施設整備

事業で17年度で完了をみ歳

入歳出とも2億3、816

万2千円でゼロ決算となる。

現下の財政状況の厳しい

なか町独自で進めるものは

限られ、国・道と連携をよ

り一層深める。

今後、職員の意識改革を

進め、職員とともに町民に溶け込む行政を進める。

平成19年度に返還する財源のため実質収支はゼロとなる。

介護保険特別会計決算見込みでは、保険給付費を含め歳出総額4億74万2千円

となり剩余金1億4、800万円を19年度会計へ繰り越しとした。

国民健康保険特別会計予算は、課税所得の減少により税収不足の見込みであったが、経済情勢及び前年度の繰越金があり税率を据え置いた。





# 質

# 問

## どう進める まちづくり

質問事項  
1 選挙公約とその取り組みについて 倉 兼 議員

町長 私が先頭に立ち、対話を持ちながら町民の目線

### 私が先頭に

①職員の意識改革は「百聞は一見に如かず」多義の研修も視野に入れ取り組むべきと思うが所見は。

②国の農政改革や社会的条件の変化に、中小規模農家の経営は厳しくなってきており、経営安定対策・担い手対策に対する所見は。

③安心のある医療体制は、また、農業振興センターは、農畜産物の附加価値を高める研究機関として運用見直しを図るべきでは。

④企業誘致や町民企業家の育成による人口対策の所見はあるがその所見は。

町政執行にあたっての公約とされた点の具体策について伺う。

①職員の意識改革は「百聞は一見に如かず」多義の研修も視野に入れ取り組むべきと思うが所見は。

②国の農政改革や社会的条件の変化に、中小規模農家の経営は厳しくなってきており、経営安定対策・担い手対策に対する所見は。

町政執行にあたっての公約とされた点の具体策について伺う。

①職員の意識改革は「百聞は一見に如かず」多義の研修も視野に入れ取り組むべきと思うが所見は。

町政執行にあたっての公約とされた点の具体策について伺う。

質問事項  
1 市町村合併について  
2 住みよい町づくりの推進について  
3 農産物販路拡大と振興センターの活用について  
4 高齢化対策について

諸岡議員

質問 市町村合併特例法が平成22年までの时限立法だが、現時点の考えを伺う。

道知事が推進構想で斡旋・調停を行なわせ、合併協議会の勧告ができるが状況を伺う。

町民は負担の少ない行政を望まれ、自主性をそこなう勧告を慎重にと議会側からも平成17年に道に出したが町民への説明は度々しな

い試練の中にある、営農類型を見直し地域営農集団を軸に地域連携システムの推進、経営の安定化を進める。農業振興センターの件については、各団体との協議も必要なため時間がほしい。病院経営は、状況からして抜本的協議の時期に来て

人口対策は、地域資源を生かした農林業を主体に連携しながら、新規参入も視野に入れた企業活動に期待をしている。

で物事を考え方を取り組む意と、常に今何が必要かを念頭に考える力を養い、現場に出る研修も有効な投資になるよう考えて行きたい。

農業経営は、農政の大転換と市場原理導入など厳しい

いるが、当町に厚生病院必要との認識で協議に望む。今年度以降の赤字分は、全額補てんの話があり非常に悩める問題から、具体的な検討も無いまま申しあげることは出来ない。

赤字負担等に関する国交付税措置等のルール作りも関係自治体や北海道と協議を進めている。

人口対策は、地域資源を生かした農林業を主体に連携しながら、新規参入も視野に入れた企業活動に期待している。

合併の勧告あるのか

時期を見定め  
対処する

ければならないのでは。

町長 道から上川Cグループとして名寄市を含む5市町村の枠組みが示されたが、積極的に合併を議論する段階に至っていない。

当面は行財政改革を実行し近隣市町村の状況を見ながら時期を見定めて検討する、勧告の件は地域住民の合併気運の盛り上がり等、関係市町村の意見を聞いて



地域医療を担う厚生病院

# 般



南 議 員

## 質問事項

1 山口町長の町政執行方針について

農業振興策については経営の安定が重要で、いかに農業生産を高めていくか関係の発展はなくして本町の農業の発展なくして本町の農業振興策についても、そのためには、町づくりには大事。

組織は人であり、若い職員を育てるのも、これからの方針は、町民の中に溶け込み、町民の目線に立って考える力を養うことを意識的に求めていく。

職員の意識改革についても、農村部や商店街などにも出向いて対話の中から共通認識を持ち町政に反映させたい。

世代ごと、農村部や商店街などにも出向いて対話の中から共通認識を持ち町政に反映させたい。

信頼する信頼される関係をつくるために職種や職員の意識改革についても、農村部や商店街などにも出向いて対話の中から共通認識を持ち町政に反映させたい。

信頼する信頼される関係をつくるために職種や職員の意識改革についても、農村部や商店街などにも出向いて対話の中から共通認識を持ち町政に反映させたい。

**いかなるまちづくりを目指すのか**

**住んでよかつた  
まちづくりを**

目指すのか

対処される。

先般、上川支店長の訪問で、情報の交換と当町の今現状等と過去の経過を含め意見を申した。

取り組みで平成18年10月に地域担当員会議を開催、各自治会・町内会に合併構想など説明、町広報でクラスター分析を載せた。



## 第1次申請の内容は

農産物販路拡大推進事業で「頑張る地方応援プログラム」の第1次申請の内容を伺う。

雇用の創出・確保対策については、民間に活力が与えられるよう知恵を絞り道・国との関係を強め仕事を確保していく、公共事業も一定の確保に努め、農業や観光との連携など本町が有する資源を活用した雇用の場の確保を追及していく。

## 異業種交流で 農業振興を

## 農業関係機関の まとまり必要

農業の発展なくして本町の農業の発展なくして本町の農業振興策についても、そのためには、町づくりには大事。

地域産業として農業を異業種も含めて地域あげて育て上げることは同感だが、まずは農業者・農業関

## 農産物販路拡大に



農産物では、地元農産品を原材料として特色ある加工品作り、研究開発などを申請。

町長 エアリアルプロジェクト208万円、農畜産物販路拡大推進4事業653万5千円、子育て支援プロジェクト6事業9、611万4千円、総額1億472万9千円で美深町頑張る地方プログラムを第1次申請。



小口議員

## 教育・人事の考え方

### 道教委への要望は

ナダとの友好都市を基本に  
すえているので、今のところ  
他国の方は考えていない。

**質問** 美深町で希望した分野の優れた外国語指導助手、

また、小中学校の教員の方も含めて、確保が出来るのか伺う。

ただ単に英語を教えるだけでなく異国の文化、社会の仕組みなどを、充分理解させる事が子どもたちにとっては、国際化に役立つと思う。

外国語指導助手による公開授業とか講演会等積極的な展開も必要だと思う。また、カナダ圏だけではなくヨーロッパ圏とか大きな視野を持った国際交流の必要性も当然考えられるが、これに対する認識を伺う。

### どのような方法で

## 行動する議会へ

### 北海道町村議会議員研修会

とき ところ 平成19年7月3日  
札幌コンベンションセンター

### 5人の合議制で

### 教育長 教職員は一定の年

数を1つの目途に人事移動になるが、経験・特技他兼ね合わせながら求める人材についての要望を出している。

**教育委員長** 教育委員会としては、常に5人の合議制

で前任の教育委員会からの継続で行われているので、いま現在ガラッと大きく変わった見解ができるということはない。

**質問** 教育委員会として教育委員の選考に当たり道教委へ要望しているのか。  
さらに外国語指導助手の確保に対する教育委員長の考えは。

田力氏が「町村議員に期待する」、東京大学名誉教授の大森彌氏が「分権時代の基礎自治体とその議会」と題し講演した。

堀田氏は「埼玉県久喜市では13歳以上の市民を対象に自発的な政策提案を随時募集している事、住民の代表の議会は住民と直接対話し、情報をしっかりと報告する必要があること。」  
大森氏は「市町村合併で全国市町村の数が3、2



重要な「人づくり」を担う教育委員会

# 般

どうなる

## 町なか商店街

質問 高規格道路、2年後には美深り線インターへと、それ以北は国道40号線の併用とのことだが、そうなると町なかの交通量は激減し各商店へのマイナス影響は大であり、これに対する町としての対策を伺う。

## 5線インターから オキキン川付近へ



### 質問事項

- 1 高規格道路、美深地域への乗入れと国道40号線の併用について
- 2 町内交通網とその手段、方法について

林議員

町長 美深町の市街地を迂回して名寄バイパス終点からオキキン付近までの3・3kmについての自動車専用道路の調査費が予算化された報告を受けている。

広域圏が抱えている高次元医療への緊急搬送や冬期間の交通障害など地域住民の安全・安心な暮らし、また、道北全体としての観光客の入り込み増など波及効果が期待できる。

しかし、市街地に与える影響は否めず、市街地直近での乗り降りが可能となるよう要望を深めた。

## 市街地循環バスを

## 町内交通の方法・手段は

質問 公営住宅、老人施設、福祉施設等は郊外にあり、高齢化社会に向かって行くなか、役場、病院、スーパー、商店などの用事、買い物に行く交通手段をいかにすべきか、また、ハイヤーの全日休業など町内の交通網整備をどう考えるか。

町長 高齢者の移動手段確保のために交通機関整備の重要性は重々認識している。交通システムの分析、地域コミュニティ市街地循環バスなどの導入に向けた廈内における研究会を立ち上げ研究検討の答申を受けているところである。

名士バス、ハイヤー会社、からの課題が出てくると思ふが、町民との協議、バス路線変更の協議、又、国・道などの要望を聞く機会を設



23から1、821になり全国で約1、400の町村がなくなりました。  
1万人に満たない地域は特例で残し、一定規模の町村に権限を集約し、その後に道州制の導入になると思われると報告、道内のほとんどの市町村が地方交付税に依存している現状を考えると具体的な三位一体の改革もしつかり国が情報公開を行なうべき。」などの内容であった。

講演を聴いて、上川管内

18町村の18年度実質公債費比率で許可団体となる18%

け、今後検討していく。  
以上の町村は当町を含め5町となつており、当町の国保療養費では道内139町中1人当たり47万7、703円で70番目に位置している現実もあり、町民との情報の共有化のため、地方自治法に定められている常任委員会、特別委員会での公聴会制度や参考人制度を充分に活用し、市民の目線で活動し、政策形成に伴う資料の提出で議員同士の自由討議など行動する議会にすべきと改めて感じている。



美深インター建設中の東5線道路付近

# 請願 意見書

## 請願の不採択

請願の内容は、全国的に高齢化が急激に進む中で、肺炎による死亡率が65歳から急増し、接種しておけば感染する機会の多い23種類の肺炎球菌に対応し、肺炎の約8割に有効で、その後5年間以上効力があり、医療費の削減効果、住民・町財政の負担減に貢献すると内容であった。

今回審査の中では次の点において意見が出された。

①肺炎球菌ワクチン投与は国も指導しておらず副作用の心配もある。

▽肺炎球菌ワクチン投与に関する請願書

本請願は総務住民常任委員会に附託された。

(2)高齢者の医療費負担増となっており肺炎は死亡原因となるが、当町においての疾患有心疾患・血管疾患に集中しては第4位である。

(3)近隣町村では半額助成しているところもあるが、65歳以上の高齢者への全額負担は財政事情・公平性から見て難しい。

以上の点から本請願は不採択と決した。

請願者 びふかルネサンスの会 代表 岩崎 泰好  
紹介議員 林議員

## 意見書を提出

(3)高規格幹線道路の抜本的見直し区間のうち「当面着工しない」とされた区間の早期着工を図ること。

(4)今後、高齢化する道路ストックが増大することを踏まえ、適時適切な修繕等による効率的な道路ストック次回の事項について強く要望する。

①道路特定財源制度の趣旨に反することなく必要な財源を確保すること。  
②道路整備中期計画作成に当たっては、道民の期待に応えるべく計画的かつ着実に推進すること。

提出者 南議員  
賛成者 菅野、諸岡、越智、林、庵議員  
提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣

地方自治の発展に尽力された4名の方に対し、長年功績に感謝の意を込め、議会から表彰状を贈呈した。

## 退職議員表彰



小田中道雄氏  
3期在職



宮岡 久夫氏  
3期在職



園部 幹雄氏  
5期在職



酒井 久夫氏  
7期在職

## 第3回臨時会

第3回臨時会が5月23日に開かれ補正予算1件、条例改正1件、同意3件が審議された。

施設グループ主幹 融雪水融雪水で80mm以上の流量、時間雨量20mmを超える部分が253日続く事が採択基準。

(質問者 倉兼・諸岡議員)  
(全員賛成)

▽美深町税条例の一部改正  
地方税法の改正に伴う町民税・固定資産税・たばこ税に関する改正。

(質問者 諸岡、今泉、菅野議員)  
(全員賛成)

▽副町長の選任  
副町長に今泉和司氏を全員一致で同意。

▽教育委員会委員の選任  
教育委員会委員に水本守氏、石田政充氏をそれぞれ全員一致で同意。

質問 災害復旧補助に対する基準は。

税務グループ主幹 税源移

融雪水等により町道の崩壊箇所の測量調査設計委託料の追加補正。

質問 町税条例を改正するにあたり条件整備が出来た時点で議会を開く事ができないのか。

▽一般会計補正予算

融雪水等により町道の崩壊箇所の測量調査設計委託料の追加補正。

質問 災害復旧補助に対する基準は。

税務グループ主幹 税源移

融雪水等により町道の崩壊箇所の測量調査設計委託料の追加補正。

質問 町税条例を改正するにあたり条件整備が出来た時点で議会を開く事ができないのか。

▽一般会計補正予算

融雪水等により町道の崩壊箇所の測量調査設計委託料の追加補正。

質問 町税条例を改正するにあたり条件整備

### 選挙の変遷表

年月	人口	議員定数	町議投票	ポスター掲示場	投票所箇所	投票率(%)	
						町議	町長
昭和62年5月 (1987年)	人 7,752	人 18	有 (1オーバー)	箇所 53	箇所 18	96.14	96.14
平成3年5月 (1991年)	7,085	18	無	53	17	—	—
平成7年5月 (1995年)	6,568	18	有 (1オーバー)	53	16	91.34	—
平成11年5月 (1999年)	6,267	17	有 (2オーバー)	41	14	93.17	—
平成15年5月 (2003年)	5,830	16	無	40	12	—	—
平成19年5月 (2007年)	5,373	13	無	40	12	—	82.14
平成19年7月 (現在)	5,373			34	12	/	/

年以降はポスター掲示板は53箇所と制限されたことにより選挙運動のポスター掲示にかかる労力は非常に楽になつたと思われる。今後の選挙における。



村山議員

## 再生しよう農業を

我が町の基幹産業の農業が心配され、まちづくりの活性化に向けて歯止めがかかる。当町の農作物の作付けを考える必要性が出てくる。農業者と消費者が一緒になって、食の生産、食の安全を考えたい。

れとも立候補者が少なかつたのか、定数問題は議会側が、平成15年以降早々と定数問題調査特別委員会を設置し、3名減の13名と決定了。それでもなお無投票の結果になったことは、議会側住民側が、共に考える必要があるのではないか。

今後地方自治は、財政問題、少子高齢化問題等々、北海道は安全な農畜産物を生産出来る適地であり、農業者を後押ししたい。

食料自給率40%、先進国では最低の数値である。

我が町ではあまり見受けられないが、全国的には不作付地が増加していると云われて久しい。

食料自給率の向上と共に日豪EPA（経済連携協定）で関税が撤廃された場合の北海道経済・農業に1兆3,700億円の損失が

非常に厳しい時代を迎えて  
いる。

住みよい地域の環境と個性豊かな町づくりを目指し行政・住民・議会が相互の連携を深めていくことが大切ではないか。

議会側としても一派が今年より活動を始めたことが、議会に関心を持つ手はじめではないかと思う。

道により試算されている。しかし、国はどこまで救済対策を講ずるかは不透明である。

関税が撤廃された場合、品目横断的経営安定対策は、正常に機能するのか心配される。

我が町の基幹産業の農業が心配され、まちづくりの活性化に向けて歯止めがかかる。当町の農作物の作付けを考える必要性が出てくる。

農業者と消費者が一緒になって、食の生産、食の安全を考えたい。

10年ひとむかしと言わ  
ているが、ふたむかし前の  
20年前（1987年）は、

選挙いまむかし



人口が7、752人で議員定数が18人（一オーバーの選挙戦）の時より、ポスター掲示板が設置されるとうになったとのこと。

53箇所であった。

その時点での掲示板数は

それ以前の選挙におけるポスターは個々の候補者が個々にポスターを掲示したこと。

では、まず貢賛の方々の意見を聞かせて顶く。では、まず貢  
いては6箇所減で34箇所の掲示板になる。

今後、投票所及びポスター掲示箇所が減ることにより選挙への関心、投票率の低下等が考えられるのか？表に示したとおり平成15年以降町議選が2度にわたり無投票であったことはどこに原因があったのだろうか？

定数が多かったのか、そ

れとも立候補者が少なかつたのか、定数問題は議会側が、平成15年以降早々と定数問題調査特別委員会を設置し、3名減の13名と決定した。

それでもなお無投票の結果になったことは、議会側が、住民側が、共に考える必要があるのではないか。

今後地方自治は、財政問題、少子高齢化問題等々、

非常に厳しい時代を迎える。  
住みよい地域の環境と個性豊かな町づくりを目指し行政・住民・議会が相互の連携を深めていくことが大切ではないか。

議会側としても一派が今年より活動を始めたことが、議会に関心を持つ手はじめではないかと思う。



# 私たちのひとこと



第3町内会

神崎博次

南自治会

佐土原玲子

私は美深に住んで13年になります。私の子ども時代は都会で過ごしたので、自然に囲まれたこの町はとても子育てに良い所だと思っていました。

最近、それ以上に良いところだと思うようになりました。それは「人」です。幼稚園時代からお年寄りや小中高校生との異世代の人たちとのふれあい、小学校の授業では商店や農家

終戦記念日近くにテレビで放映されるアニメがある。火垂るの墓。スタジオジブリの高畑監督の作品である。原作は野坂昭如の同名の小説で、子ども時代に死んだ自分の妹を主人公に書いたものだったそうである。

清二が行き倒れ、持っていたサクマのドロップ缶からこぼれた骨が、草むらにころがり、その近くから無数の虫が飛びたつシーン、となりのトトロと同時に

ようになつたことがあります。見知りになることも防犯対策につながるのではないかと思います。そして、私の

上映されたこの映画は、トロを見終わった後の気分を、一変させるのに十分、衝撃的なものだった。私が6～7才ごろのこと、

の人たちとの交流があり、美深の子どもたちは町中の人のお世話になっています。美深でも時々不審者情報のお便りを学校からもらいました。

娘はいくつかの習い事をしていますが、そのうち2つは普通の「お母さん」が運営するものです。そのお母さん自身が好きなことを自分の子どもだけじゃ

なく色々な子どもたちに興味を持つてほしい、という気持ちで始められたようです。このように地域の方々が色々な場面で子どもと接しているのだと私は感じています。

盛夏の時期に気温も30度を超える日もあれば20度に満たない日もあり稻作にとっては大事な時期に心配な低温であり、地球環境の乱れを実感する。

人間社会も年金記録問題や国会議員の事務所費問題等々乱れに乱れている。この乱れの先に何があるのだろうか。

## 美深の火垂る

浴衣にうちわ、虫かごを持って、小学校（現体育館）の裏に続く川に、虫を集め、暗くなるのを待って出かけた記憶がある。

飛びかい、星空のように光った。そこに無数の虫が

の小川はちょっとしたジャングルで、四苦八苦しながら4～5匹をうちわで取り、虫かごにおさめて、八線通りの広い道に出た。

今、養護学校になつているあたりは一面の田んぼ、



## 編集後記